

記者発表（資料配布）				
月/日（曜）	担当課 担当名	内線電話	発表者名 （担当課長補佐名）	その他の発表先・配布先
6 / 23（月）	水質課 水環境調査係	3386	課長 英保次郎 （青柳 泉）	-

海水浴場水質調査結果について

1 調査概要

(1) 調査目的

海水浴場として利用される公共用水域の水質の実態を把握し、必要に応じて所要の措置を講じるとともに、その結果を公表して県民の利用に資することを目的とする。

(2) 調査海水浴場

48ヶ所(別表のとおり、県43、神戸市1、姫路市2、明石市2)

(3) 調査期間

平成15年5月12日～5月27日

(4) 調査機関

県下4県民局（中播磨、西播磨、但馬、淡路）、神戸市、姫路市、明石市

(5) 調査項目

ふん便性大腸菌群数、油膜の有無、COD(化学的酸素要求量)、透明度、pH(水素イオン濃度指数)、溶存酸素量、病原性大腸菌O-157

2 調査結果

(1) 県下48海水浴場のうち、調査結果集計表のとおり、適(水質AA、水質A)が37ヶ所、可が11ヶ所であり、県下いずれの海水浴場においても、安心して海水浴ができる水質である。

(2) 油膜の有無についても、日本海をはじめ全ての海水浴場で認められなかった。

(3) 前年との比較では、若干の変動はあったものの、全体としては、適が37、可が11と前年とほぼ同様の水質であった。また水質ランクでも、水質AA(26/27)、水質A(11/10)、水質B(11/11)、水質C(0/0)となっており、昨年と同程度である。

(4) 各海水浴場の調査結果は下表および別表のとおりである。

調査結果集計表

区分		大阪湾・播磨灘	日本海	淡路島	計	
水質AA	適	1	15	11	27	37
水質A		2	2	6	10	
水質B	可	11	0	0	11	11
水質C		0	0	0	0	
不適		0	0	0	0	0
計		14	17	17	48	48

参考 水質判定基準

区 分		ふん便性大腸菌群 数	油膜の有無	COD	透明度
適	水質 AA	不検出 (検出限界 2 個/100ml)	油膜が認められな い	2mg/l 以下	全透 (1m 以上)
	水質 A	100 個/100ml 以下	油膜が認められな い	2mg/l 以下	全透 (1m 以上)
可	水質 B	400 個/100ml 以下	常時は油膜が認め られない	5mg/l 以下	1m 未満～50 cm 以上
	水質 C	1,000 個/100ml 以 下	常時は油膜が認め られない	8mg/l 以下	1m 未満～50 cm 以上
不 適		1,000 個/100ml を 超えるもの	常時油膜が認めら れる	8mg/l 超	50 cm未満

(注) 判定は、同一海水浴場に関して得た測定値の平均による。

なお、「不検出」とは、平均値が検出限界未満のことをいう。

- ・各項目の全てが「水質 AA」である海水浴場を「水質 AA」(水質が特に良好な海水浴場)とする。
- ・各項目の全てが「水質 A」以上である海水浴場を「水質 A」(水質が良好な海水浴場)とする。
- ・各項目の全てが「水質 B」以上である海水浴場を「水質 B」とする。
- ・各項目の全てが「水質 C」以上である海水浴場を「水質 C」とする。
- ・これら以外のものを「不適」とする。